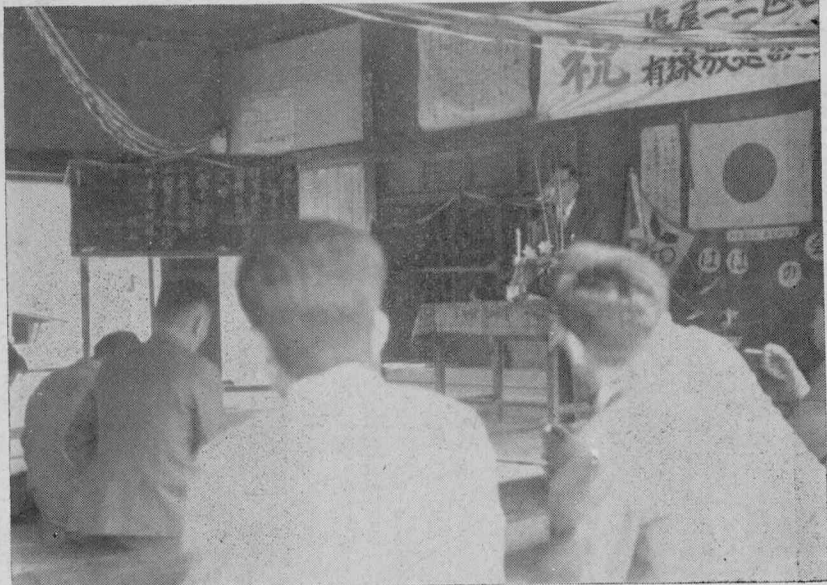




広報おおおじぬ

編集と 鹿兒島県肝属郡大根占町役場
発行 総務課 文書広報係
(電話 大根占局 1・69・254番)
印刷 逆瀬川印刷所 (電話 140番)

町の人 昭和42年5月1日現在推計人口
男 5,857人 計 12,488人
女 6,631人
前月より 85人減



(塩屋部落の合併祝賀会の模様)

毎日おこっている交通事故をなくし、お互いに安心して生活のできる社会にしたい。こうと、五月二十二日から同月三十一日までの十日間全国いっせいに「春の交通安全運動」が実施されました。

本町でも、交通安全町民会議を開いて、この運動期間中の行事等協議し、街頭指導やパレードを実施するなど、町民のかたがたのご協力をお願いしてきました。

許せない飲酒運転

「安全運動」期間中の交通事故

こうした努力にもかかわらず、この運動期間中に大根占警察署管内では、二件の交通事故が発生し、その二件とも本町内で発生しました。

しかも、そのうちの一件はもっともにむき酔っぱらい運転によるものです。

この事故は、五月二十六日の夜酒をのんでから、二トン積みのトラックを運転して、宿利原まで行く途中、ライトバンに接し、よくした事故をおこしました。

交通事故の防止につきましては、これまで機会のあるたびに皆さんの協力をお願いしてきましたが、このようにして事故はなかなか後をたちません。私たちは、今後も交通事故の防止につきましては強く町民皆さんの協力ををお願いしていく方針ですので、お互いに自分のことであるというのを充分認識していただいでご協力ください。

成しましたので、必要事項は有放で徹底した通達がなされ部落民に喜ばれております。

婦人会は、新役員も既に決定しておりますので従来のまま一区、二区別個に会を持っておりませんが、将来は、一つに統合されることと思っております。

統計論文の募集

1. 論題、二十年後の統計
2. 原稿枚数、四〇〇字詰原稿用紙二十枚以内
3. 締切り期日、昭和四二年七月十五日
4. 送り先、東京都千代田区永田町一六の六の一 行政管理局統計基準局内 財団法人全国統計協会連合会

その他、いろいろのこと、役場文書広報係にどうぞ

合併して放送も設置

大きく期待される今後の発展

町内には現在五八の部落があります。この部落組織は、部落全体で行なういろいろな行事や事業等の中心となることはもちろん、役場や、他の行政官庁等からの連絡などみんなこの組織を通じてなされております。

こうした部落組織の果たすべき役割から考えて、当然その規模や区画など、整備統合し、併せて節約できる経費は節約していく方法と考へます。このようなことから、町では、地域や環境、これまでのいきさつなどを考え合わせて統合した方がよいと考えられるところはできるだけ一つに統合するようにしております。旧塩屋一・二区の部落では地域的にも、戸数や区画の面から考えても一つになった方がよい、という部落のかたがたの意向が強く、この四月から統合して、新しく「塩屋部落」として発足しました。

以下、初代部落長の松元清二さんから、塩屋部落の統合について、ご寄稿いただきましたので皆さんにご紹介します。

※部落を統合して

私たちの部落は従来塩屋一区、塩屋二区部落として別々に組織されておりましたが、本年四月三日をもって両部落が統合し塩屋部落として発足しました。

町内も部落統合を提唱されておりますし統合の意向を持ってもらえる部落もあるかと思ひますのでご参考になれば幸いと思ひます。

三月二十一日・二区合同の部落会を開き部落の統合をはかり部落統合に全員賛成、部落の財産は全額新部落に引き継ぐことに決まりました。

四月三日公民館で総会を開き部落統合と有線放送の設置を決議し新部落長の選任をしました。

有線放送は、合併すれば戸数も一四〇戸以上になり部落長もいろいろ困難があるので有放を設置することによって多少、その困難も除かれ伝達事項も徹底してなされ緊急事項等にも利用し、部落民の福祉にも役立てたいということと有放設置が決議されました。

設置に伴う経費は町当局に補助を仰ぎ不足分は借入金をして部落民には金銭的負担はかけないことにしました。

※合併後の部落

部落の班の編成は合併前の形そのまま十四の班で運営し、有線放送も五月十日に完了し、さらにそのまま運転をつづけて、民家の炊事場に突込んだというものです。幸い夜おそくで、炊事場に人がいなかったため、家の人にけがのなかつたのは、なによりです。

五月二十一日には町長はじめ警察署長さん等、多数の来賓をおまねきして部落全員で部落統合と、有線放送設置の祝賀会を開いて、新しい部落作りにお互い協力することを誓ひ合いました。

そして婦人会を主体に部落ぐるみのレクリエーションで終日にぎやかにしかもなごやかな一日を過ごしました。

場所は三ヶ町で協議

家畜市場の合併統合

これまで大根占で開かれていた大根占家畜市場と、根占町で開かれていた根占家畜市場は、近く廃止されることになりました。

後この地区の畜産（特に役肉牛）をさかんにしていくために最も必要なこととしてすすめていました。

これは、これまで両町で開設していた市場が、他の市場にくらべて規模が小さく、子牛の出場も少なく、したがって買手が少ないため、価格も相対的に低く出回っていました。

これまで、郡畜連あたりで両市場を統合して、規模の大きな市場にした方が、生産農家の収益も大きいし、また今

町の農協でも出場頭数の多い規模の大きな市場にしたいことと大切なことは充分承知し、いろいろ手段をつくして飼育頭数をふやし、生産を主体とした飼育を奨励して子牛の増頭に努力してきましたが、このことは、なかなか一朝一夕に達成できることではなく、最近の農家の人手不足も加わって非常に困難になって

特選児一位に石川雄一ちゃん

赤ちゃんコンクールの表彰式



(石川雄一ちゃん)

ことしの赤ちゃんコンクールの表彰式は、五月五日「子どもの日」に、役場会議室で行なわれました。

入賞優良児は次のとおりです。（赤ちゃんの名、お父さん、部落の順）

特選児
一位、石川雄一 義文、京町

二位、田之畑博文 喜寿

三位、牧愛子 広毅、鳥浜

三位、浜崎千幸 幸雄、麓
吉原郁代 万造、



(賞品をもらって記念撮影)



皆倉上、池吉洋己 龍夫、城ヶ崎、隈元一徳 啓介、麓、吉永たか子 政文、麓、樋高ひとみ 時義、山ノ口、宿利原弘子 郁夫、宿利原、鶴瀬智昭 義行、神之浜一区、半下石幸子 傳蔵、半下石

たばこ乾燥の時期がやってきました。ことしの総収納代金の目標は、二億三千五百万円余、ホリ被覆をして早く植え付け、五月の好天に恵まれて上々の生育ぶりです。

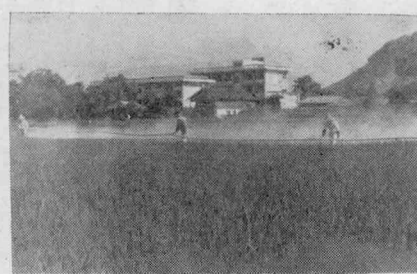
一方農作業の方は、麦の脱穀、早期水稻の手入れ、甘しよの植え付け、普通水稻の田植え、そしてたばこの収穫乾燥と、全く忙しい毎日です。暑さのため、身体は疲弊もひどく、バーナーによる乾燥のため、ついゆだんしがちになります。ここ数年、ほとんど毎年たばこ乾燥による火災が発生しており、きよ年は二回ありました。たんせいこめて育てた大事なたばこを灰にしてしまつてはなんにもなりません。乾燥に従事される人は、いつも充分注意して、少なくとも家を留守にすることのないようにしましょう。

米の増収はまかして

神川 地区で共同防除

最近、国民の生活水準が向上するにつれて、食生活の改善が急速になされつつあります。これにつれて、農産物の需要も大きく変化して、果樹や、畜産、野菜などの生産が伸び、いわゆる、撰択的拡大がなされ、ともすると、これまで日本農業の基幹とされてきた米作りが、おろそかにされ、世界的な食糧不足が伝えられている今日、大きな問題として取りあげられつつあります。県や町でも「集団栽培事業」や、航空防除による病虫害のいつさい駆除を実施する等、いろいろな対策をすすめています。

町内の鳥浜地区と神川地区では、ことしから「稲作集団栽培事業」を実施しています。が、さる五月十八日と十九日



(共同防除作業、神川で)

の両日、この地区の共同いっさい防除が実施されました。鳥浜地区二〇ヘクタール、神川地区十六ヘクタール、の全部の早期水稻の水田に実施されたもので、役場の動力散粉機（パイプダスター）三台を使い、デナボン粉剤を一〇アール当り三キログラム散布しました。

最近、早期水稻、普通水稻二期作水稻、と稲の作期が非常に長く、しかも乱れているため、病虫害の発生がひどく

個人でのまちまちな防除ではなかなか適確な防除が期待されませんので、こうした集団による、いっさい防除の必要は、これまで強く呼びかけられていました。

経費の面でも、一〇アール（一反歩）当り 三〇〇円ぐらいでできることから、同地区では、今後も引き続き二、三回実施したい、という意見です。

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

一六五ヘクタールを四時間半で 効果は九〇、七パーセント

ことしの大根占水田の航空
防除は、五月二十日にありま
した。

午前四時のサイレンを合図
に準備にかかり、同五時から
散布を始め、約四時間半で作



(農業散布中のヘリコプター)

ことしの航空防除

残効性の強いデナボン粉剤に
きりかえ、一〇アール当り、
三キログラム散布しました。

最近、米の増収が強く叫ば
れている折から、病害虫の防
除はもつとも大切なことの
一つです。

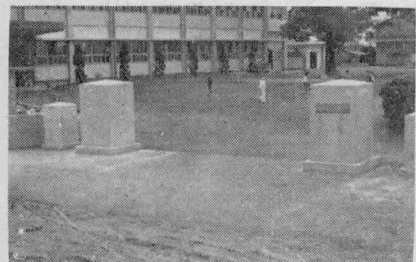
ヘリコプターによる農業の
散布は、ことしで五年目、広
い地域にわたって一せいに散
布でき、したがって防除効果
が極めて高いこと、労働力不
足がカバーできること、経費
も割り安(一〇アール当り三
〇〇円)でできること等から
農家でも非常によろこばれて
います。

業を終わりました。
ことしは、これまで使って
いた農業(マラソン粉剤)を

神川小学校の 校門を移転

神川小学校の校門は、国道
と、国道から分かれて神川中
学校に通ずる町道、迫平線と
交さる三岔路にあつて、児
童の登下校のときなど非常に
危険で、交通事故のおこるこ
とが心配されていました。

そこで、これまでの位置か
ら町道に沿った中学校寄りに
移転されました。



(できあがった神川小の校門)

色は、淡いクリーム色、さき
に完成した鉄筋校舎と、よく
調和のとれた立派なものです
同校PTAでは、この校門

が、その結果では、実施前の
五月十九日に、一九四九匹い
た虫が、実施の翌日には、一
六二匹になつており、この割
合からすると、効果は九〇、
七パーセントになります。

郡内では、東部の水田の広
いところで実施されていまし
たが、いろいろな都合できょ
ろから中止しているところ
もありません。

しかし、こうしたところでは、
病害虫の発生がひどく、
農家個々の防除では、とても
追いつけない状態になつてお
り、また航空防除を実施する
よう、農家から要望があると
いうことです。

本町では、航空防除のでき
ない他の地区には、できるだ
け共同によるいつい防除を
強くすすめ、これに対する農
業代を一部補助するなどの方
法をとっています。そしてこ
としは、都合によつてはさら
に七月ごろもう一回航空防除
を実施して、稲の病害虫防除
に万全を期す予定にしていま
す。

のできたのを機会に、附近の
校庭を一部模様替えし、樹を
植えたり、土ならしをするな
どの奉仕作業をしました。

たばこは町内の
店で買いましょう
売り上げ高の一
八・一%は町の収
入になります。
ですから旅行す
るきともたばこは
町内の店で買いま
しょう

健康や美容にも役立つ

果実酒の作りかた

酒税法が
改正されて
十三種類の
果実等で作
る「家庭酒」
が認められ
ました。

以下、県
産焼酎愛好
会の発行し
たパンフレ
ットから、
おもなもの
をひろつて
お知らせし
ます。

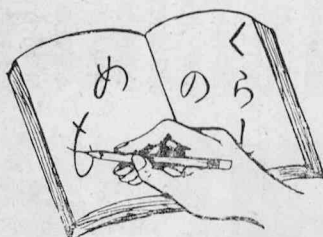
- ※梅酒 梅一・二
キロ、砂糖
八〇〇グラ
ム、しょうち
ゆ一・八リットル、密封し、
- 二〜三ヶ月で飲めます。
夏まけ、水あたりなどによ
いそうです。
- ※にんにく酒 糖二〇〇グラム、しょうちゆ一・八リットル、密封し、三〜六ヶ月で飲めますが、二〜三年密封しておきますと口臭が残ります。古くから強壯強精剤として知られ、健胃整腸・殺菌・動脈硬化・高血圧・冷え症・心臓の弱い人に効果的です。
- ※しそ酒 しの葉と実をまぜたもので五〇〇グラム、砂糖七〇〇グラム、しょうちゆ一・八リットル、密封して一ヶ月ぐらいいで飲めます。青しそは特に香りが強いです。鎮痛鎮静・駆虫などに効果があるかえりはいかがですか。

◆ころもがえ

白さが目立つ季節になりま
した。なんとなくすすまこれ
た白の下着類、ワイシャツ、
ハンカチなどは適当に漂白剤
を利用してさっぱり
りさせましょう。

◆つゆを迎える

つゆの季節が近づきました
早目につゆを迎える準備を
◎ゴミを取る 廊下の板のす
き間、雨戸のさ
み、押入れのす
み、お勝手戸の
だなのすみなど
のはこり状のゴ
ミは、湿気を吸
うと家や道具を
いためます。千
枚通し小刀な
どを使つてきれ
いにしておきま
しょう。



スリッパなどは厚手のもの
がわすらわしくなる季節です
通風性のあるサラリとしたサ
ランやパナマものなど取り

といわれます。

※みかん酒 しょうちゆ一・八リットル(夏みかん、温州みかん、紀州みかん)輪切又は四つ切にして密封し二〜三週間飲め

ます。黄色が鮮やかで香りがよく夏の召上りものとして理想的でしょう。

※ぐみ酒

ぐみ一キロ、砂糖七〇〇グラム、しょうちゆ一・八リットルを密封して一ヶ月位で飲めます。

※もも酒

もも一・五〜一・八キロ、砂糖一キロ、しょうちゆ一・八リットル(すもも、ぼたんきょう)密封して砂糖だけは半月か一ヶ月してから加え

ただし動かさないからといつてけずりすぎないように！

◎排水をよくする 家の廻りの排水こうのごみをよくさらつておきましょう。家の廻りを見まわつて低いところに盛り土をして大雨がきても床下に水が流れこまないようにいまのうちに準備しておいてください。

◎集中豪雨対策 鹿児島地方

◎仕込み及び 容器などの注意

◎容器はガラスで、口の大きなものが理想的です。

◎仕込みする前に梅、ももなどはよく水洗いし水分をよくふき取る。

◎みかん、にんにくなどは輪切り又は四つ切りにします。

◎砂糖は白砂糖又はこおりさ糖で適当にハチ密を加えると又格別な風味があります。

◎いちご、ぐみは飲めるようになつたら、こして別な容器にうつして置くこと。

◎貯蔵は何れも冷暗所がよいです。

気象台の梅雨予報では、ことしの梅雨は陽性形、と報じています。きょう年の集中豪雨で得た体験を充分に生かして水の出すやすい地区では、充分対策を考えておきます。飲料水食糧、非常持ち出しをはじめ避難の方法などを家族全部でよく打ち合わせておきたいものです。

